

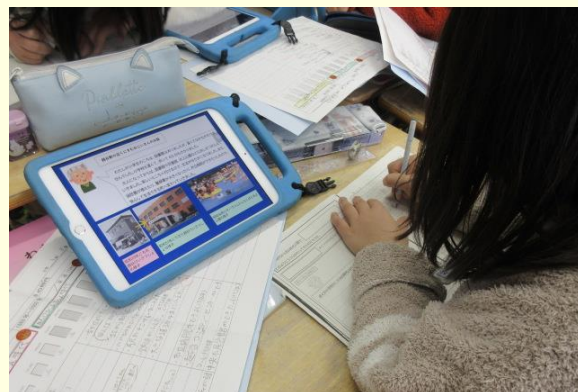
# 越谷市立城ノ上小学校

社会科

単元名：越谷市のうつりかわり



「視点別」ではなく「時代別」に学ぶ単元構成に工夫をすることで、人口の推移と他の事象の変化を関連付けやすくすることをねらっている。



タブレット内にある資料を選択し、適切な情報を抜き出しながら、既習事項と関連付けて「生活の変化」についてワークシートに記述している。

## 参会者アンケート等から

研究会のあり方・全体的な感想

【授業について】 ※一部文末等を編集しています。

○学習指導要領の分析に基づく単元計画が練られており、それに伴ったワークシートの工夫が素晴らしかった。

○時代別に単元を進めていく新しい授業実践を拝見できた。

○事前の準備、当日の授業共に素晴らしく、今後自分が指導していく際の参考になった。授業者の先生の見学への声掛けや支援の仕方もとても参考になった。

○副読本を活用した授業は悩むことも多いが、授業を参観し、児童の実態に応じた授業展開であったので、自分でも取り組んでみようと思った。

○緻密にデザインされた授業であり、単元のおわりに児童がどんな姿でいるのか、そのためにどんな教材を使って、どんな手立てを用意して授業に臨んでいたのか、伝わる内容であった。

○社会科の授業で子どもたちが主体的、対話的に学べる学習過程を知ることができた。タブレットを活用し、子供の思考を深める手立てを知ることができた。



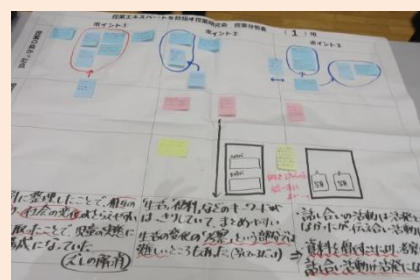
シェアタイムで考えを共有し、自分の考えを広げたり深めたりしている。

【協議について】 ※一部文末等を編集しています。

- 自治体や校種の垣根をこえての協議は、新たな視点につながった。
- ワークシートの活用について、他の先生方と意見を交流することができた。また、単元の悩みなどについても共有できた。
- 自分にはない視点であったため、今回の授業の良さに気付くことができた。また、他市の学校の先生の実践や実態を知れたことが良かった。
- 多くの意見を話し合う中で自分が思いつかなかった点や、自分がうまく言語化できていなかった考えをまとめ直すことができた。
- 資料からの抜き出しだけで文を書くのではなく、写真や実感したことの文章などから、自分の言葉で文を書くという学習方法が参考になった。
- 社会科で子供達に身につけさせたい力を確認できた。また、授業の構成の仕方や、実際に使えるサイトを知ることができた。
- 視点の整理ができてよかった。資料作成については、書きすぎないこと、そこから何を子供が抽出し再構成できるかを大事にしていきたい。



『私の授業の観てほしいポイント』に沿った研究協議



授業分析表



各班の協議内容の発表

指導者によるまとめ